

## 夢いっぱい未来を想像！ ～ABA小学生 未来新聞をつくろうコンテスト2010～

ABA小学生 未来新聞をつくろうコンテスト2010（主催：ABA青森朝日放送，後援：青森県教育委員会）で、東通小学校6年生チームの「21世紀HAPPYアース2」チーム（二本柳沙英さん、小笠原悠さん、杉本瑞樹さん、畑中里咲さん）と「エコレンジャー4」チーム（伊勢田桜さん、川口暖乃さん、川村琢馬さん、竹林優月さん）が大活躍しました。このコンテストは県内の小学生5、6年生3～5人が1チームとなり、“こんな未来になったらいいな”“あんなことができるようになったらいいな”と夢をふくらませ、自分が未来にいるつもりでつくる新聞コンテストです。

今年のテーマは【2040年の環境と暮らし】で、「21世紀HAPPYアース2」チームはミクロからマクロへの視点を活かした『宇宙・地球・下北』を、「エコレンジャー4」チームはさまざまな発電をその方法から法律まで盛り込んだ『40年後の発電』を題材に取り上げ、両チームともその斬新な発想と独特の切り口が評価され、見事「優秀新聞賞」に選ばれました。

優秀新聞賞12チームで行われたクイズ大会（10月24日に三内丸山「縄文時遊館」特設会場で開催）では、両チームが昨年の雪辱を晴らすとの宣言どおり健闘し、奇しくも昨年と同じく一回戦で東通チームが対決する中、「21世紀HAPPYアース2」が2回戦、3回戦へと勝ち進み、「エコレンジャー4」は1回戦で敗れるも、敗者復活戦から2回戦に進出する粘りを見せてくれました。

決勝戦へと勝ち進んだ「21世紀HAPPYアース2」は、大人でも分からないような難問に苦戦しながら善戦し、惜しくも敗れたものの、その1問1答は応援する父兄や先生たちを大いに沸かせました。

会場には、手作りのパネルを準備した気合十分の父兄の姿もあり、最後まで熱気に包まれていました。

※この大会の様子は12月5日に青森朝日放送で放映される予定です。



大健闘の21世紀HAPPYアース2



粘りをみせたエコレンジャー4

## 統計調査員2名が表彰される ～第49回青森県統計大会～

11月10日（水）、五所川原市の「プラザマリユウ五所川原」において、第49回青森県統計大会が開催されました。

本大会は、統計思想の普及啓発並びに統計関係者の意識高揚と知識・技能の相互啓発を図るために毎年開催されており、統計功労者表彰式や青森県統計グラフコンクール表彰者による研究発表などが行われました。

村内から、長年にわたり漁業センサス・農林業センサスなどに従事されました小林謙一さん（白糠）が農林水産大臣表彰、工業統計調査に従事されている小坂玲子さん（尻労）が経済産業省経済産業政策局調査統計部長感謝状受賞の栄に浴されました。

今回表彰されたお二人には、これを契機に、今後の統計調査においても更なるご活躍を期待したいと思います。

おめでとうございます。



左：農林水産大臣表彰受賞

小林 謙一さん（白糠）

右：経済産業省経済産業政策局  
調査統計部長感謝状受賞

小坂 玲子さん（尻労）